

全火災引報

第 4 9 7 号
 平成28年9月
 公益社団法人
 全国火災引報協会
 電話 03(35553)8762
 郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号
 公益社団法人
全国火災引報協会
 発行責任者 佐久間 信彰
 www.zenkakyo-ex.or.jp

●平成28年度火災引報保安責任者試験及び丙種火災引報製造保安責任者試験について

上記試験は、9月4日(日)に49の試験会場で行われ無事終了いたしました。

出願者(人)	受験者(人)	受験率(%)
甲種取扱	3,520	93.0
乙種取扱	1,169	95.5
丙種製造	124	97.6
計	4,813	93.7

●会議等開催状況(8月)

開催年月日	会 議 等 名 称	備 考
28.8.10	「火災と保安」誌編集委員会 製造例示基準検討委員会WG	第1回
8.18	教材作成委員会	第1回
8.24	爆発影響低減化委員会本委員会	第2回
8.26		第2回

●平成28年6月の産業火災類の生産、出荷(販売)、在庫量

—化学工業統計—

生産	出荷(販売)	在庫
産業用火災類(単位:十)	2,846	3,086
(前年同月比)	(91.3)	(91.3)
		(123.9)

注:産業用火災類は、火災及び爆発(武器用を除く)の合計(確報値)である。

●景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

—8月の月例経済報告—
 内閣府は24日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「8月の月例経済報告」を提出し、承認された。

【我が国経済の基調判断】

景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

- 個人消費は、消費者マインドに足踏みがみられるなか、おおむね横ばいとなっている。
- 設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- 輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- 生産は、横ばいとなっている。
- 企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、慎重さが増している。
- 雇用情勢は、改善している。
- 消費者物価は、横ばいとなっている。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。また英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。さらに、平成28年(2016年)熊本地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

【政策の基本的態度】

政府は、東日本大震災からの復興・創生に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく。このため、「経済財政運営と改革の基本方針2016」、「日本再興戦略2016」、「規制改革実施計画」、「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」及び「ニッポン一億総活躍プラン」を着実に実行する。また、平成27年度補正予算を迅速かつ着実に実施するとともに、平成28年度予算について、できる限り上半期に前倒して実施する。さらに、働き方改革に取り組みとともに、デフレから完全に脱却し、しっかりと成長していく道筋をつけるため、8月2日に閣議決定した「未来への投資を実現する経済対策」を実施する。政府は、8月24日、それを具体化する平成28年度第2次補正予算(概算)(閣議決定)をとりまとめた。

平成28年度補正予算等を活用することにより、平成28年(2016年)熊本地震による被災者の生活への支援等に万全を期すとともに、地域経済の早期回復や産業復旧に取り組む。

これらにより、好調な企業収益を、投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、地域や中小・小規模事業者も含めた経済の好循環の更なる拡大を実現する。

日本銀行には、経済・物価情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。

●平成28年火災引報関係事故について(8月31日現在)

【1】総括表(取扱・種類別一覽表)

取 扱 項 目	種類別	事故件数		死亡者数		負傷者数	
		件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計
製 造 中	産 業 火 災	2	3	0	0	1-4	1-4
	が ん 具 煙 火	1		0		0-0	
消 費 中	産 業 火 災	3	46	0	0	0-0	2-11
	が ん 具 煙 火	35		0		2-8	
運 搬 中	産 業 火 災	0	0	0	0	0-0	0-0
	が ん 具 煙 火	0		0		0-0	
貯 蔵 中	産 業 火 災	0	0	0	0	0-0	0-0
	が ん 具 煙 火	0		0		0-0	
が ん ろ う 中	産 業 火 災	0	0	0	0	0-0	0-0
	が ん 具 煙 火	0		0		0-0	
その他事故	産 業 火 災	1	2	0	0	1-0	1-0
	が ん 具 煙 火	1		0		0-0	
合 計	産 業 火 災	6	51	0	0	2-4	4-15
	が ん 具 煙 火	37		0		2-8	

【II】事故一覽(産業火災)

製造中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事 故 概 要
1	2月2日 13:40頃	千葉県 市原市	0	1-2	C	充填工室において、作業員5名が信号船管(自動車用緊急保安炎筒)に発炎薬を充填機により充填作業中に、充填槽付近にて発火し、充填槽内の発炎薬に着火し、火災が発生し(発火後、約5分後に鎮火)、近傍で作業をしていた3名が負傷したものの。
2	6月20日 9:20頃	福島県 西白河郡 西郷村	0	0-2	C	8:30作業を開始し、作業員は、混和機2台に原料(金属酸化物、硝酸化合物)を投入し攪拌した。さらに混和機2台に原料(硝酸塩)を投入し、攪拌を開始した。攪拌中に混和機から大きな異常音が聞こえた直後、発火した。作業員2名が負傷した(1名:後頭部軽微な火傷(軟膏塗布)、1名:眼の違和感(目薬を点眼))。物的被害としては、混和機1台燃損、ボア及び窓のガラス数箇所の割れがあった。
合	計	2件	0	1-4		

消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事 故 概 要
1	1月8日 10:38頃	千葉県 安房郡 鋸南町	0	0-0	C	採石場において、硬岩規制の発破作業の振動により、県道鴨川保田線に長さ10mにわたる土砂が流出した。また、それに伴いNTT及びKDDIの光ケーブルが断線した。(1/9に配線場所を変更して復旧済み。)発破作業1分前から上下線とも通行止にしていたため通行車両等に被害はなし。流出した土石撤去及び崩落危険の岩石撤去後、1/26まで片側交互通行規制を行った。
2	1月18日 12:15頃	岩手県 陸前高田市	0	0-0	B	岩発破作業を行った際、防塵ネット(1.5m×1.8m)が発破振動で浮き上がったと同時に突風が吹いたことにより、発破によって裂けたネットの一部(1.5m×0.7m)が約52m離れた民家の屋根に飛び、瓦9枚及び雨樋1m程度を破損させたもの。同一事業所における1年以内の事故のためB級事故となる。

◆忘れるな火災の威力と危険性

◆ちよつと待て

手を出す前にひと呼吸

初心に戻って 安全発破

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
3	8月29日 16:10頃	山口県 山口市	0	0-0	C	道路改良工事（主要県道山口徳山線単独道路改良工事）の岩盤破砕工事中に破砕した岩石及び土砂が工事用矢板を破壊し、一部県道へ流出し、通行止めとなったもの。
合計	計	3件	0	0-0		

その他事故

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	4月25日 14:50頃	高知県 須崎市	0	1-0	C	家族3人（父親、兄、女児）で釣りをしていた10歳の女児が、岸壁で「筒状」の物体（信号火せんと判明）を見つけて物体の下部を回していたところ、突然爆発して顔面負傷（顔面7針縫う裂傷、陥没骨折）したものの。
合計	計	1件	0	1-0		

(煙火)製造中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	4月15日 14:00頃	福岡県 北九州市	0	0-0	C	煙火製造所において、煙火の天日干しをしていたところ発火。社長が119番通報。従業員が初期消火を行ったが消火せず。消防において14時43分鎮圧。なお、県職員が現地調査実施中。
合計	計	1件	0	0-0		

消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	2月6日 20:45頃	山梨県 笛吹市	0	0-0	C	笛吹川河川敷左岸内にて石和温泉冬花火の打上が実施されていたところ、風にあおられた煙火の残り火が対岸の枯草に落下し、延焼拡大したもの。
2	6月2日 19:50頃	神奈川県 横浜	0	0-0	C	横浜開港祭花火大会で、消費し終えた箱形煙火に着火し、台船上で10分間におたり燃焼した。花火大会は終了に近いた時刻で、花火大会終了後から従事者が消火した。箱形煙火の消費は異常がなかったとみられるため、消費後の箱形煙火に他の煙火の粉が落ち、着火したことが考えられる。（調査中）
3	6月15日 20:35頃	静岡県 静岡市	0	0-0	C	永神社奉納花火大会において、スターライオン方式で打ち揚げた雷粒（らいつぶ、爆音を出す葉包）1個が道路路（消費場所から約55m離れた立入禁止区域外）に落下し地上開発した。雷粒の導火線（1.8cm）に着火したが、吸湿等の原因により、燃焼速度が遅くなり地上開発したと思われる。
4	6月25日 19:40頃	秋田県 由利本荘市	0	0-0	C	漁港祭で打ち揚げられ開発した煙火の一部が風に流され、付近の林野及び松に落下し、着火、延焼したもの。林野約30m及び松の木1本が焼失した。火は、当該祭のため配置されていた消防団員により消火された。
5	7月7日 20:30頃	滋賀県 甲賀市	0	0-0	C	矢川神社七夕まつりにおいて、総数25本の手筒煙火を順次消費する中で、以下の事故が発生した。（人的被害なし） ・まず、800g火薬量のもの点火後従事者が保持する前にハネを起こした。 ・その後、2400g火薬量のもの保持直後に手筒が斜めの状態ではハネを起こした。さらに、21本目の2400g火薬量の手筒の際も、保持直後に斜めの状態ではハネを起こし、詰め物（新聞紙等）や砂利が後方に飛び散った。従事責任者の判断により、その後の消費を中止した。 ※「ハネ」：手筒煙火において、最後に衝撃音と共に手筒の底が破裂する爆発のことをいう。
6	7月17日 20:16頃	愛知県 常滑市	0	0-0	C	発射の約2秒後に開発する小型煙火が、発射直後に開発した（過早発）。
7	7月22日 20:00～21:00	三重県 鳥羽市	0	0-0	C	打揚煙火の残滓の落下により、観客（中学生）の衣服に穴があいたもの。人的被害はなし。当該観客の親が衣服を洗濯する際に穴に気がついて、花火大会翌日（7/23）に主催者に連絡した。主催者は8/4に三重県南勢志摩地域活性化局に連絡した。
8	7月24日 20:40頃	北海道 七飯町	0	0-0	C	「大沼湖水まつり花火大会」において、煙火消費中に台船より打ち揚げ予定だった煙火が筒ばねを起こしたものの。
9	7月30日 19:00頃	福島県 いわき市	0	0-0	C	なごそ夏祭りの花火大会終了後、保安距離外の河川で黒玉2個（スターライオン15cm）が発見された。
10	7月30日 20:25頃	福島県 福島市	0	0-0	C	ふくしま花火大会において、煙火の打ち揚げ中に、下草2箇所に着火し、約1.3メートルが焼失した。予め待機していた消防（消防本部、消防団）により消火活動が行われた。
11	8月2日 20:37頃	岐阜県 下呂市	0	0-0	C	下呂おどり花火大会において、下呂大橋上で花火鑑賞していた女性のハンドバッグに、不完全燃焼で燃え切らなかった花火弾が入り、ハンドバッグ、財布、携帯電話等が焼損したものの。

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
12	8月3日 6:00頃	福島県 北塩原村	0	1-0	C	森の追い込みのため、動物駆逐用煙火（5連発煙火）を手持ち（素手、ホルダーなし）で使用したところ、2発発射した時に爆発し、左手人差し指を受傷（火傷）。
13	8月6日 19:20頃	東京都 板橋区	0	0-1	C	いたばし花火大会において、立入り禁止区域外の招待席で観覧していた女性の左胸に、直径1.5cm長さ5cm程の円柱状の燃えかすが当たったもの。すぐに救護所の医師が診断したところ外傷はなかったが、本人がズキズキヒリヒリした痛みが続き不安を訴えるため、消防と相談し、救急車で帝京大学医学部附属病院へ搬送。病院では、痛みは続いているものの、外傷はなく検査は行わずに診察は終了。
14	8月7日 20:20頃	静岡県 浜松市	0	0-0	C	三ヶ日花火大会において、打揚煙火20号玉1個が上空で開発せずに浜名湖に落下し、消費場所から東20mの地点の湖内で開発したものの。（地上開発）
15	8月7日 20:52頃	長野県 千曲市	0	0-0	C	信州千曲川納涼煙火大会において、千曲川中州で煙火を消費中に、中州の下草に着火し焼失したもの。（目測で東西約60m、南北約100mの三角形が焼失）。
16	8月8日 20:20頃	滋賀県 大津市	0	0-0	C	2016びわわ湖大会において、煙火消費中、火の粉が消費位置から約150m離れた防波堤上の刈り取った枯草に着火し焼損したものの。
17	8月10日 20:00頃	山形県 酒田市	0	0-0	C	特別養護老人ホーム幸楽荘の夏祭りにおいて、煙火の花火の打ち上げを行っていたが、4号玉の一つが開発せずに地上に落下した（黒玉）。落下場所は、消費場所の周辺に広がる水田の中と推定されているが、発見・回収されていない（8/12現在）。12日以降も引き続き捜索中。
18	8月12日 11:00頃	鹿児島県 奄美市	0	0-0	C	8月12日（金）に大島支庁職員が名瀬港内にいて海面に不発の煙火玉が浮いているのを発見したものの。8月5日（金）に名瀬港沖合に打上げを実施した際に発生した黒玉と推測される。
19	8月13日 早朝	岐阜県 中津川市	0	0-0	C	8月13日（土）の早朝に、関係者が清掃作業中に黒玉を発見したものの。前日、中津川夏祭り「おいでん祭」を実施しており、消費場所から100mの地点で発見した（安全距離は110m）。
20	8月13日 9:40頃	和歌山県 白浜町	0	0-0	C	「白浜花火大会」（8月10日）に白浜で開催して発生した黒玉（水中煙火3号玉1個）が、8月13日、煙火消費場所から約300m離れた「白浜はまゆう病院」敷地内において病院関係者によって発見されたもの。（病院は海岸沿いではない。発見時の詳細等は確認中。）
21	8月13日 19:25頃	神奈川県 横浜	0	0-0	C	「マリーナ」での催し物の開催時に煙火消費をしていたところ、消費終了から10分後に消費場所から120mの地点の空き地（安全な距離外）の雑草に着火していることを発見し、主催者及び煙火業者が消火器で3分後に鎮火させた。焼損面積は数平方メートル程度。
22	8月13日 20:25頃	大阪府 大阪市	0	0-0	C	「VAMPS LIVE 2016 BEAST PARTY」において、演出用の打揚煙火（2.5号玉を計384個）を消費中に、星の落下により安全距離内の下草が2箇所に（合計12m）燃焼したものの。火は、煙火業者が放水車及び背負い式消火水のうにより消火した。人的被害なし。
23	8月13日 21:00頃	愛媛県 西予市	0	0-4	C	小型煙火消費中、7台中の1台（36連発型）が地上で爆発し観客に星があたり負傷（4名が軽傷。医療機関での治療は不要）したものの。
24	8月13日 21:10頃	北海道 石狩市	0	0-0	C	ライオンクラブの打ち上げで、約100mを焼損した。
25	8月14日 20:00頃	栃木県 茂木町	0	0-0	C	ツインソニックもてぎで開催された「花火の祭典・夏」において、地割れ煙火（直接サーキットの地面で開火させる）の火がコース法面の下草に引火し、約100mを焼損した。
26	8月14日 20:30頃	鳥根県 安来市	0	0-1	C	やすき月の輪祭花火大会において、煙火消費中、立入禁止区域内に自生する枯れ草1.5mを焼損したものの。立入禁止区域内に侵入して見物していた者が火災を発見し、火たたくによる消火作業中に側溝に落ちて西隣打揚の塹傷を負った。（煙火消費中に立入禁止区域内に第三者が立ち入っていたこと（法令違反の有無）等の詳細については確認中。）
27	8月14日 20:38頃	愛媛県 松山市	0	0-0	C	「第51回松山まつり」において、打揚煙火（輸入品：中国製）の花火が保安距離（65m）を超えて飛散し、消費場所から80m以上離れた落ち葉等に着火・燃焼（2m）したものの。花火の序盤に、火の粉がしまったまま落ちていくのを確認していたため、警戒中の業者及び消防職員が出火を確認し消火にあたった。
28	8月15日 20:00頃	大阪府 堺市	0	0-0	C	堺市で行われた煙火打揚後に立会いを行っている際に行やぶで火が燃えているのを確認し、公設消防隊による消火が行われたが、周囲500mを焼損した。

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
29	8月16日 9：00頃	福井県 敦賀市	0	0-0	C	「第67回とうろく流し」と大花火大会」の準備のため、電気導火線の導通試験を実施しようとしたところ、スターインソ2.5号玉15発を誤って打ち上げたもの。
30	8月20日 19：30頃	神奈川県 川崎市	0	0-0	C	煙火消費中、19：30頃に、消費済みの箱形煙火のスターインソ（玉径70mm・25連、周囲の寸法：400mm×400mm×480mm）に着火し、周囲の同型の煙火3台にも延焼した。煙火業者が10数分後に水消火器で消火したが、19時55分頃（終了5分前）にも再着火し、花火大会終了後に鎮火させた。（消防は火災認定なしと判断。）また、その他、低空開発が発生した。
31	8月20日 時刻確認中	山形県 鶴岡市	0	確認中	C	「赤川花火大会」で煙火を消費中に、観客に残滓が落下して3名が負傷（確認中）。強風により残滓が観客席に落下したものと推定される。※県からの報告では、10名が現場の救護所へ来所し、そのうち3名が頭の擦り傷と眼中異物により、消防による負傷扱いとなったとのこと。ただし、頭の骨を折る負傷者が発生しているとの報道があるため、事実関係を確認中。
32	8月20日 22：00頃	福岡県 北九州市	0	0-0	C	「まつりみなみ2016」において、20時に煙火消費を開始し、21：05に終了した。同日22時頃、打ち上げ場所から東に約40mの竹林で火災が発生し、現場待機していた消防団（ポンプ車）、煙火業者が消火（約5㎡焼損）。さらに、21日0時55分頃、同一竹林内の別の個所で火災が発生し、小倉南消防署が2時05分消火（200㎡及び3㎡焼損）。
33	8月26日 19：20～ 19：30頃	神奈川県 平塚市	0	0-2	C	「ひらつか花火大会」において、煙火の破片が落下し、見物客2名が負傷。70代女性が破片の落下により額を切り3鉢縫い、男子児童の目に燃えかすが入ったもの。
34	8月27日 20：00頃	福島県 いわき市	0	1-0	C	得風園夏祭りの最後の打場の際、乱玉（小型煙火）の導火線に点火して避難途中、異常飛翔により曲がって飛んだ煙火が点火者に当たり、負傷（鼻骨骨折）したものの。
35	8月27日 20：30頃	福岡県 福岡市	0	0-0	C	学校の夏祭りにおいて、20時15分煙火打揚げを開始し20時21分頃打揚げを終了。同日20時30分頃打揚場所から、保安距離内であった南側に約20mの空き地（雑草地）で出火を確認。直ちに学校関係者及び煙火業者が消火器（3本）による初期消火を実施したが初期消火では鎮火しなかった。その間、学校側が和臼消防署に連絡。消防車が出勤、消火に当たり、21時16分鎮火した。焼失面積は8㎡。
合	計	計	35件	0	2-8	

その他事故

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	3月29日 9：53頃	宮城県 宮崎市	0	0-0	C	宮崎市内の花火大会で不発となった小型煙火の中空紙パイプ1本（消費場所へ水を掛けるとドラム缶で焼却していたところ、小型煙火の構成部品（室）が飛散し、焼却場所から約30m離れた山林の斜面中腹に着火し、約14㎡延焼したものの。
合	計	計	1件	0	0-0	

(がん具煙火)
消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	5月22日 16：15頃	鳥取県 出雲市	0	0-0	C	中学生3人でロケット花火20個を打ちあげていたところ、風に乗って花火が河川敷の枯草に落ちて着火し、燃え広がって枯草908㎡が焼失したものの。
2	6月25日 21：00頃	山口県 山口市	0	0-1	C	がん具煙火（線香花火）で遊んでいたところ、3歳の女の子のスカートに着火し、火傷を負った。
3	8月6日 20：21頃	岐阜県 多治見市	0	0-1	C	3歳女児が持っていた花火の火が上着に着火し、胸部を火傷したものの（前胸部20%のII度熱傷）。
4	8月11日 15：30頃	岡山県 井原市	0	0-0	C	消費者が自宅で、スズメを追い払うため、がん具煙火「春雷」を使用し、3発を水田に向け、1発を自宅西側の山林擁壁に向けて消費したところ、うち山林擁壁に向けて消費した煙火から爆音がしなかったため不発と考えられる。これらの消費から約3時間後に、消費方向付近の自宅物置から出火したものの。（人的被害はなし。）
5	8月12日 4：47頃	大阪府 泉大津市	0	0-0	C	友人4人で、打揚花火をしていたところ、雑草に燃え移った。
6	8月13日 22：00頃	大阪府 阪南市	0	0-1	C	大学生が打揚がん具煙火を消費中、風で当該がん具煙火が倒れたことにより服が燃え、軽傷（軽い火傷）を負った。

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
7	8月14日 21：45頃	長野県 長野市	0	0-0	C	がん具煙火（手持ちの連発花火、商品名等の詳細は確認中。）の消費によって、堤防法面の枯れ草に着火燃焼（153.8㎡）したものと推測される。
8	8月21日 19：53頃	大阪府 泉大津市	0	0-0	C	手持ち花火で遊んでいた男子高校生が、打揚が終わったと思い、当該花火を下に向けてたところ、残っていたいた2発が発射し雑草等に燃え移り、約500㎡焼損した。
合	計	計	8件	0	0-3	